

### 3. 4 Webページデザイン概説

筑波大学図書館情報学系助教授

宇陀 則彦

Webによる情報提供が当たり前になり、ほとんど全ての大学図書館がホームページを持つ時代になった。今後、電子ジャーナル提供からはじまった大学図書館サービスの変化はさらに進んでいくと思われる。また、大学図書館ネットワークとしての学術情報システムもメタデータの整備など新しい取り組みが開始された。こうなると、大学図書館サービスを考えるにあたっては、ローカルサービスからネットワークを視野に入れたグローバルサービスの観点でデザインしていく必要がある。この変化に伴い、学術情報システムの形態もこれまでの中央集中型システムから分散型システムが中心になることが予想される。分散型になると、それぞれの大学図書館員が独自にシステムをデザインし、構築することが求められる。そこで、本講義では、最近のWebサービスをめぐる要素技術について概観し、見栄えとしてのデザインではなく、システムデザインという観点から話を進める。

1. HTTP リクエストと HTTP レスポンス
2. クライアントサイドプログラミング
  - (ア) Java アプレット
  - (イ) Java スクリプト
  - (ウ) VB スクリプト
3. サーバサイドプログラミング
  - (ア) CGI
  - (イ) Java サブレット
  - (ウ) JSP と ASP
  - (エ) サブレットコンテナ
4. データベースとの連携
  - (ア) フリーのデータベースソフトウェア
  - (イ) ODBC と JDBC
  - (ウ) PHP
5. XML プログラミング
  - (ア) XML と XSLT
  - (イ) DOM、SAX、JAXP
  - (ウ) DTD、XML Schema、RELAX
  - (エ) Cocoon
6. Web サービス
  - (ア) SOAP
  - (イ) WSDL

など、時間の許す範囲で、考え方だけ解説する。